



芝生広場のまわりには6種類の桜が植えられています。なかには黄色い花のウコンや緑の花のギョイコウなど珍しい種類も。
4月上旬～中旬が見頃です。



マンサク

見頃:2月中旬～3月上旬

掲掲塔横の桜はヒノキ林の暗がりの中に、逆光で美しく浮かび上がります。近くでは春を告げるマンサクの花も咲きます。

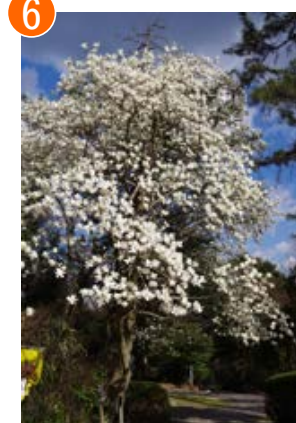


タチツボスミ
見頃:3月中旬~4月下旬

ショウジョウバカマ
見頃:3月中旬~4月中旬



冒険の森入口のハクモクレンは満開になると、なかなかの迫力。見頃は三月下旬です。



みえ県民の森

ウォーキングマップ

	距離	時間	消費カロリー
 Aコース	約2000m	約55分	91kcal
 Bコース	約1500m	約50分	77kcal
 Cコース	約2845m	約70分	142kcal

四例

-  駐車場
  主なベンチ
-  トイレ
  遊歩道
-  休憩舎
  車道
-  お花見ポイント



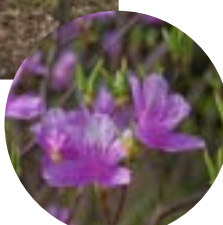
こつりの里にははばたきの池があり、春になって動きだした小さな生き物たちが観察できます。ヤマアカガエルのオタマジャクシやシオヤトンボの成虫などが見られます。



展望台からは四日市の港、名古屋の街や遠く知多半島まで見渡すことができます。



さえずりの小道沿い
には、野鳥の生態など
を学べる看板が設置
してあります。
またコパンミツバツツジ
やクロモジなどが芽吹き
たての森を彩ります。



コバノミツバツツシ
見頃:4月中旬



流れの広場ではレンギョウ、ユキヤナギなどとともに、東海地方だけに自生するハナノキやシデコブシが花を咲かせます。
近くの藤棚ではフジが盛りを迎える前に、この時期しか見られない花、ジロボウエンゴサクを見ることが出来ます。



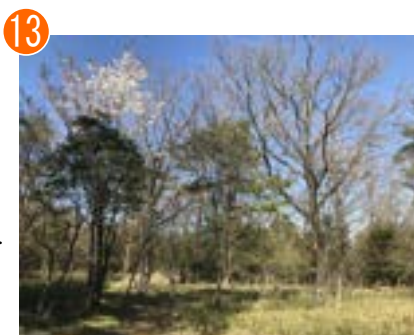
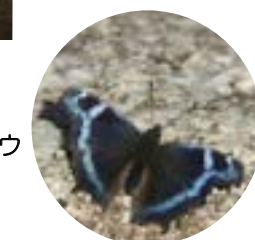
シロボウエンゴサク
見頃:3月上旬~4月中旬



見頃:3月下旬~4月上旬



ピオトープとなっているトンボ池では、春になると眠っていた生きものたちが動き始めます。ルリタテハやヒオドシチョウ、テングチョウなど冬眠から目覚めたチョウたちを見るのができます。



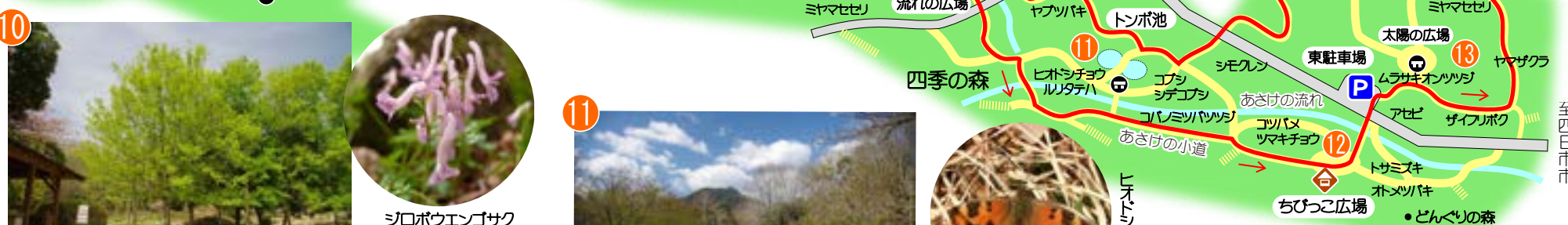
太陽の丘は、雑木林が間伐され、明るい日差しが注ぐ丘です。ヤマザクラやサイフリボクの花が咲き、ツマキチョウやミヤマセセリなど春にしか見られないチョウがとびます。



ムラサキオンバツバジ
見頃:4月中~下旬



ミヤマセセ



小さな子供でも遊べる遊具があるちびっこ広場。
周りではヤブツバキやレンギョウ、トサミズキなどの花が見られます。



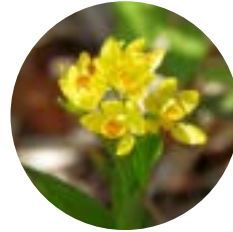
芝生広場の中央には昭和天皇お手植えのヒノキと句碑があります。まわりのツツジやサツキは5月になると広場を鮮やかに彩ります。



オオルリ

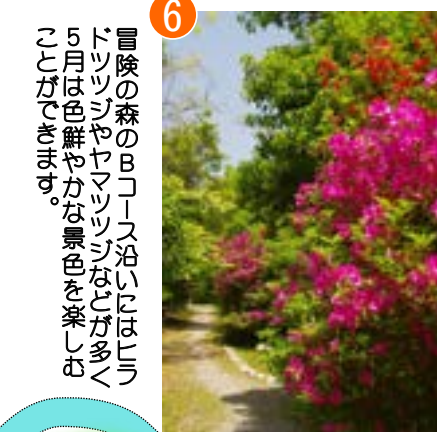
キビタキ

4月下旬～6月は夏鳥がやってくるシーズン。森の中は様々なさえずりで賑やかに。特に声も姿も美しいオオルリ、キビタキの二大スターが人気です。



キンラン
見頃:4月下旬～5月上旬

コアシサイ
見頃:5月下旬～6月上旬



冒険の森のBコース沿いにはヒラドツツジやヤマツツジなどが多く5月は色鮮やかな景色を楽しむことができます。

つといの広場では、広々とした草原の先に広がる新緑の鈴鹿の山々が見られます。

みえ県民の森

ウォーキングマップ

	距離	時間	消費カロリー
Aコース	約2000m	約55分	91kcal
Bコース	約1500m	約50分	77kcal
Cコース	約2845m	約70分	142kcal

凡例

- 駐車場
- トイレ
- 休憩舎
- 主なベンチ
- 遊歩道
- 車道



つつじの広場周辺では様々なツツジの種類が見られます。透明感のあるピンク色のモチツツジがかわいい!!

モチツツジ
見頃:5月上～下旬



展望台からは四日市の港、名古屋の街や遠く知多半島まで見渡すことができます。



シライトソウ
見頃:5月中～下旬



カラスアゲハ
ヤマサナエの羽化

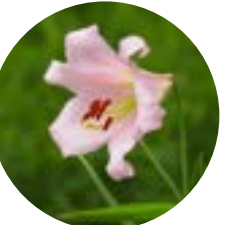
せせらぎの音が爽やかな流れの広場では、ツツジやサツキに訪れるチョウや池の周りを飛ぶトンボたちを見られます。また友情の池の縁は、ヤマサナエの羽化の観察ポイント。6月上旬の夜にはゲンジボタルの姿が見られることも。



トンボ池では本格的に生き物たちが動き始めます。池をのぞけばメダカたち、池の周りではチョウやトンボが飛び交います。6月になると、池のほとりの木の枝にはモリアオガエルが産卵します。



太陽の丘は、雑木林が間伐され、暖かい日差しが注ぐ丘です。野草の保護地では、5月中旬ごろからササユリが清楚な花を咲かせます。



ササユリ
見頃:5月下旬～6月上旬



ヤマボウシ
見頃:5月下旬～6月上旬



自然学習展示館ではカブトムシやクワガタの生体展示もあり、子供たちに大人気!



シロオニタケ

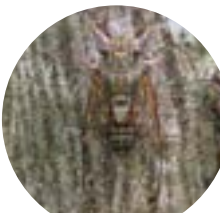


タマゴタケ

気温が高くジメジメとした夏はキノコが大好きな季節。特に梅雨明けには森のあちこちで様々な種類のキノコが見られます。



アブラゼミ



ツクツクボウシ

緑濃くなった自然の森にはセミたちの声が響きます。7月からはアブラゼミやツクツクボウシ、お盆過ぎにはツクツクボウシと聞こえる声も様々。



県民の森の北側には焼合川が流れています。川沿いの道では流れる音と涼やかな風に癒されます。

つといの広場では、青々とした鈴鹿山脈の壮大な景色を見られます。トンボやバッタの仲間などの虫捕りも楽しめる広場です。

みえ県民の森 ウォーキングマップ

	距離	時間	消費カロリー
Aコース	約2000m	約55分	91kcal
Bコース	約1500m	約50分	77kcal
Cコース	約2845m	約70分	142kcal

凡例

- P 駐車場
- T トイレ
- 休養舎
- 主なベンチ
- 遊歩道
- 車道



こつりの里にあるはばたきの池ではトンボが飛び交い、水辺の生き物が見られます。また横の広場からは展示館周辺が一望できます。

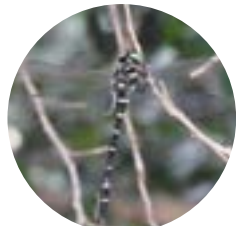


展望台からは四日市の港、名古屋の街や遠く知多半島まで見渡すことができます。



リョウブ
花期: 7月上旬~下旬

長い斜面をのぼっていく野鳥の森。体力がある方におススメです。日あたりの良い場所に咲くリョウブの花は細かいけどかわいい形。チョウやハチの仲間が訪れているのを見ることができます。

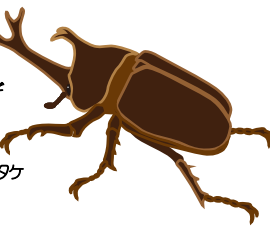


オニヤンマ

せせらぎの音が爽やかな流れの広場では、オニヤンマやサナエトンボの仲間が飛んでいる姿を見られます。

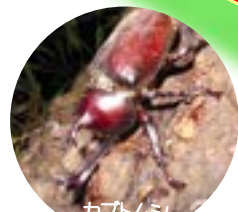


トンボ池の生き物たちも夏真っ盛り。周りのカシやクヌギでは樹液にカブトやクワガタが集まります。ただしスズメバチも来るので、虫とりの際は要注意!



キキョウ
見頃: 7月上旬~8月上旬

太陽の丘は、雑木林が間伐され明るい日差しが注ぐ丘です。野草の保護地では、7月ごろからは数が少なくなった野草、キキョウが花を咲かせます。



カブトムシ



オオスズメバチ
要注意!



トンボ池やちびつ子広場の横には、流れの浅い水辺があります。水辺には、小さな子でも安心して遊べる水辺です。



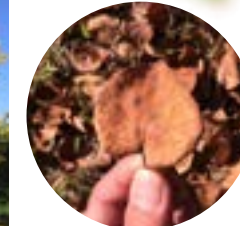
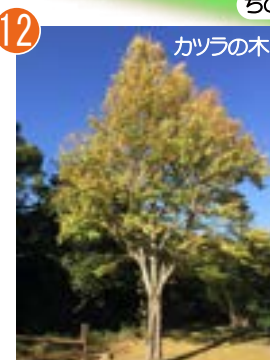
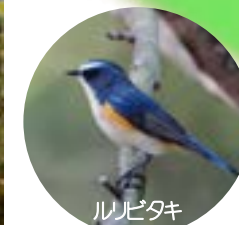
秋
11月~12月

みえ県民の森
ウォーキングマップ

コース	距離	時間	消費カロリー
Aコース	約2000m	約55分	91kcal
Bコース	約1500m	約50分	77kcal
Cコース	約2845m	約70分	142kcal

凡例

- 駐車場
- トイレ
- 休憩舎
- 主なベンチ
- 遊歩道
- 車道
- 紅葉ポイント



ちびっこ広場のカツラの落葉はカラメルのような香り。マテバシイの大きなどんぐりも落ちています。

展望台からは四日市の港、名古屋の街や遠く知多半島まで見渡すことができます。また広場のケヤキは一足早く色付きます。

みはらしの小道にある展望ベンチからは朝明側沿いの色付く森が見渡せます。道沿いにはヒイラギの花。良い香りがします。

ヒイラギ
見頃: 11月~12月

フユイチゴの実

ヤクナソウ
見頃: 10月~11月

トンボ池横のトウカエデは色付いた姿が水面に映ります。流れの広場からトンボ池、ちびっこ広場にかけはルリビタキやミヤマホオジロなどの冬鳥がよく見られるスポットです。

ルリビタキ

ミヤマホオジロ

カツラの木

カツラの落葉

太陽の丘は、雑木林が間伐され明るい日差しが注ぐ丘です。遊歩道沿いではコウヤボウキが咲き、運がいいとマツの樹上で実を食べるリスが見られます。

コウヤボウキ
見頃: 10月~11月

リスの食痕
松ぼっくりのエビフライ

生産の森前の遊具広場周辺はイロハカエデの紅葉が美しく、特に日の当たる午前中は写真撮影におすすです。

自然の森では常緑樹の緑、カエデ類やハゼノキの赤、タカノツメやシロモジの黄色、シデ類のオレンジと、自生の木々の錦おりなす紅葉が各所で見られます。

つじの広場にそびえるのは、真っ赤に紅葉するフウの大木。見頃は12月の10日前後。森のクリスマスツリーです。

冒険の森、アスレチックコースもイロハカエデなどが多く、紅葉のポイントは。特にのぞみの広場周辺は見どころです。

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

急な階段 気をつけて!

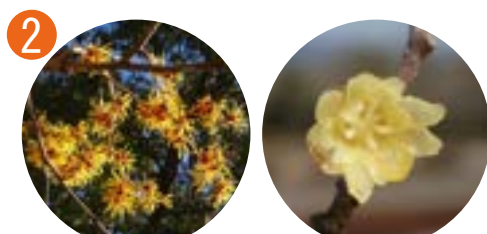
急な階段 気をつけて!



自然学習展示館には「みえ森林教育ステーション」が入っています。寒い日でも木の暖かさに触れながら遊ぶことができます(要予約)。



雪の芝生広場からの朝日



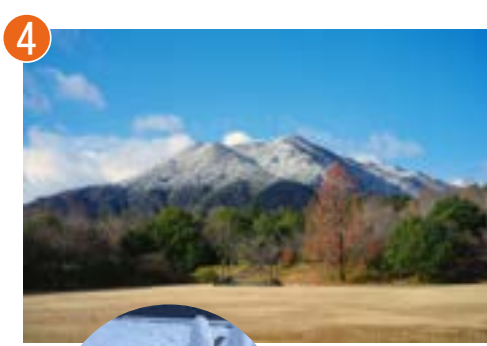
マンサク
2月上旬～3月上旬

ロウバイ
2月上旬～3月上旬

生産の森前の遊具周辺ではマンサクやロウバイなど、早春に咲く花たちが見られます。

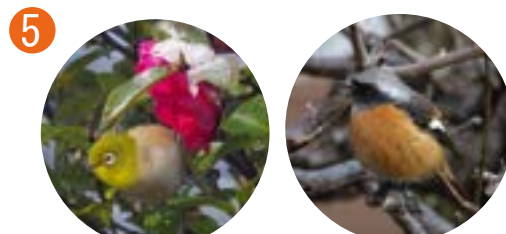


木々が葉を落とした自然の森。静かな森の中をカサカサと落ち葉をふみながら歩くのも楽しいものです。じっと耳をすませば、野鳥たちの鳴き声もそこかしこで。



雪がふれば広場は大雪原に。雪だるまづくりやソリあそびを楽しめます。

ついでに広場からは、雪化粧をした鈴鹿の山を眺めることができます。



メジロとサザンカ

ジョウビタキ

ふれあいの館周辺では、冬鳥のジョウビタキやツグミ、サザンカの蜜を吸うメジロなどの野鳥が見られます。



ヤマアカガエルの卵
はばたきの池の冬の名物はヤマアカガエルの卵。真冬に卵を産むってすごいですよね。

みえ県民の森 ウォーキングマップ

	距離	時間	消費カロリー
Aコース	約2000m	約55分	91kcal
Bコース	約1500m	約50分	77kcal
Cコース	約2845m	約70分	142kcal

凡例

- 駐車場
- トイレ
- 休憩舎
- 主なベンチ
- 遊歩道
- 車道



リスの食痕
松ぼっくりのエビフライ

太陽の丘は、雑木林が間伐され明るい日差しが注ぐ丘です。冬の木漏れ日の中を散歩してみませんか。マツの下を探せば、リスがマツの実を食べた痕が見つかるかも。



展望台から見る雪景色は、まるで遠い異国の情緒です。



コガラ

エナガ

野鳥の森では遊歩道や広場のところどころに説明看板があり、野鳥について学ぶことができます。運が良ければ、コガラやエナガ、シジュウカラなどの「混群」がすぐ近くまで来てくれることも。



雪がつもった野鳥の森には動物の足あとがいっぱい。普段は見られない彼らの暮らしの様子を垣間見ることができます。



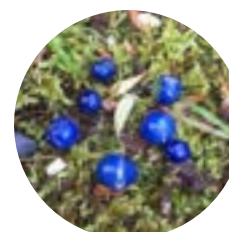
シカの足あと



キツネの足あと



マンヨウの実

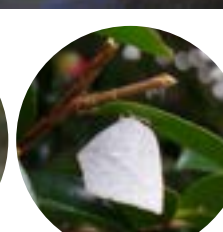


ジャノヒゲの実

流れの広場周辺の林床では、真っ赤なマンリヨウの実や真っ青なジャノヒゲの実など、冬に鮮やかな実をつける植物を見ることができます。

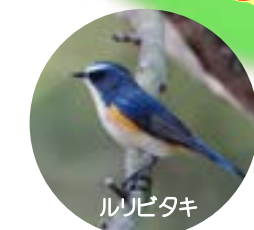


オオカマキリの卵のう



葉のうらで越冬するウラギンシジミ

静かになったビオトープ、トンボ池。でも周りをよく探せば、卵や成虫の姿を冬を耐え忍び昆虫たちが見つかることもあります。



ルリビタキ



ミヤマホオジロ



コナラなど落葉樹が並ぶあさけの小道は、冬は明るく遊歩道沿いでルリビタキやミヤマホオジロなどの冬鳥がよく観察できます。

至四日市市